



設置実績（一部抜粋、他多数）

2017年 2月 国土交通省に納入（埼玉県道路掲示板に設置）
 2019年 10月 山形県飲料メーカーに設置
 2020年 9月 神奈川県特殊ガスメーカーに設置
 2020年 11月 高知県中土佐町避難所に設置
 2021年 3月 神奈川県介護施設に設置



3kVAに続き今年秋には大容量50kVA販売も開始予定！

- ・並列仕様で容量の増設も可能
- ・LPガスと都市ガスの利用（切替）が可能
- ・小型・軽量（約畳1畳分）
- ・ネットワーク経由で遠隔操作が可能
- ・圧倒的なコストパフォーマンスを実現

※実際の製品とは異なる場合がございます

年次点検項目

1年毎	・年次清掃点検・エンジンオイル/オイルフィルターの交換・燃料、ブローバイ、クーラント各ホースの緩み点検とバンドの締め付け点検 ・電装部品・ヒューズの点検
2年毎	・エアクリーナエレメントの交換・クーラントの交換・バッテリーの交換
10年毎	・フルメンテナンス（スパークプラグの交換を含む重整備）

※発電機のメンテナンス（定期保守）に関しては別途メンテナンス会社との契約が必要となります

販売店

主要諸元		3kVA非常用LPガスエンジン発電機
NETIS登録番号	一	KT-160119-A
エンジン	一	水冷式単気筒エンジン(220cc) LPガス専用エンジン
相数	一	単相2線
周波数	Hz	50/60
定格出力電圧	V	AC 100
定格出力電流	A	AC 30
定格出力電力	kVA	3
運転方式	一	停電時自動切替・手動起動
始動時間	一	停電より負荷投入まで40秒以内
連続運転時間	Hours	72時間(LPG 60kgの場合)
寸法	mm	450D × 610W × 1,095H(突出部分含まず)
質量	kg	240kg (LPガスボンベ含まず)
騒音値	dB	70 dB 以下(7m)
その他		遠隔操作機能の追加が可能（オプション）

製造元：株式会社レイパワー、YGK通商株式会社
 YGK通商株式会社は、陸用内燃機関協会正会員、日本内燃力発電設備協会準会員
 技術評価：国土交通省の新技術活用に関わる「NETIS（新技術情報提供システム）」登録済み
 2016.12.19 簡易型非常用発動発電装置（ガス発電式）KT-160119-A

停電時に自動で発電、長時間稼働！！

～災害に強いLPガス発電機～



レーシングテクノロジーから生まれた極限の燃費

LPガスとの組み合わせにより全く新しい発電機が誕生



突然訪れる災害に備える

- ・国土交通省 新技術情報提供システム NETIS 登録
- ・電設工業展第 58 回製品コンクール 国土交通大臣賞受賞(2019年)

災害発生時すぐに動きますか？

停電時に発電機を「倉庫から出す」「接続する」「スイッチを入れる」など手間がかりませんか？

サイズ・重量ともに従来の約1/2と省スペース設計
様々な場所に設置が出来ます（耐塩仕様も可能）

操作パネルでは発電状況の確認に加え、
通信機能（オプション）により遠隔操作・監視が可能です

稼動時間が短くありませんか？

政府が推奨する72時間稼動することができますか？

寒冷地にも強く劣化しないLPガスは
発電機と燃料を分離設置することが
可能なため災害に強く安心です



設置場所が限られませんか？

ディーゼル発電機の場合、本体と燃料の重量、
補給の点から一階や地下に置いていませんか？

自動起動で安心

発電機が停電を自動検知し、40秒以内で
自動で起動、復電時も自動で停止

長時間稼働で安心

72時間以上の連続運転が可能
(LPガス30kg×2本の場合)

燃料補給に不安はありませんか？

ディーゼル発電機は災害時の燃料補給に加え
保管時の燃料劣化に不安はありませんか？

ル・マン、デイトナなどのレースで蓄積された技術を投入した結果、災害時に必ず着火し、圧倒的な低燃費を実現し長時間稼動を可能にしました



高効率ガス専用エンジンを搭載

4点点火方式による確実な起動

設置場所を選びません

小型・軽量・低騒音なので水害を考慮し
ビルの屋上やベランダへの設置が可能

LPガスは災害に強い

全国に整備された中核充填所により
災害時でも供給が可能なことに加え
劣化もほとんどありません

発電機のエンジン開発は、モータースポーツ界で有名な林義正が監修

<林義正の経歴>
・日産自動車の開発エンジニアとして数々の賞を受賞
・米国デイトナ24時間レースで優勝
・東海大学の教授時代にル・マン24時間耐久レースに参戦し、「スピリット オブ ル・マン」を受賞
・2011年の東日本大震災の後、ゼロベースで災害に強い発電機の開発に乗り出す
・LPガスを燃料とした「水冷式単気筒エンジン」を開発し、レーシングエンジン開発のDNAを引き継いだ災害用発電機専用エンジンを完成
・現在は、メーカー（一般社団法人 日本陸用内燃機関協会正会員）の技術最高顧問として最新鋭LPガス発電機の開発に従事
・主な受賞歴は、Spirit of Le Mans Trophy、科学技術庁長官賞、日本機械学会賞、自動車技術会賞など



環境負荷軽減



SOx（硫黄酸化物）やPM（粒子状物質）などをほとんど排出せず
CO₂が少ない環境に優しいガス発電機

優れた保守性



レースのピット作業効率化のノウハウから生まれたエンジンユニット構造を発電機に投入することで容易なメンテナンス性を実現

精密機器にも対応



インバータを介して品質の高い電力を供給、また UPS と組み合わせることで非常時でも瞬電をさせないバックアップ電源を構築することが可能

リモート監視



通信機能を搭載することで発電機をリモートで監視・操作することが可能（オプション）